

8. ぐんま農業はばたけプランの概要

策定の経緯とねらい

平成18～22年度の5カ年間、群馬県農政の基本となる「群馬県農業振興プラン2010」に基づき、各種施策に取り組んできましたが、本県農業・農村の振興を計画的に推進するため、平成23年度を初年度とする新たな群馬県農業振興プランを策定しました。

群馬県農業・農村の現状やこれを取り巻く国内外の状況を踏まえ、本県農業・農村の目指す姿を明らかにし、県民とともにその実現に向けた取組を推進することをねらいとしました。

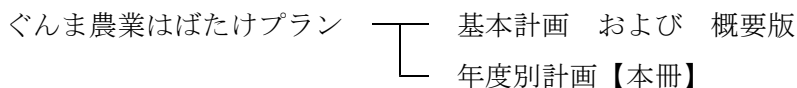
本プランは、県農政の進むべき基本指針となるもので、「第14次群馬県総合計画（新総合計画）」の部門計画として位置づけるものです。また国の「食料・農業・農村基本計画」も踏まえて策定しました。

平成23年度を初年度とし、平成27年度を目標年度とする5カ年計画となります。

プランの構成

平成27年度の群馬県農業が目指す方向とその施策内容を示す「基本計画」と、単年度ごとに作成する「年度別計画」により構成します。

「年度別計画」は、具体的な取組内容を明示し、各年度の成果及び進捗を検証し、これにより「基本計画」の着実な推進を図ります。



※年度別計画を4月、年度別実績報告を次年度の10月頃に公表予定

基本理念

県民一人ひとりの理解と支持により、

- ◆ 競争力のある農産物の生産により、意欲ある担い手が安定した所得を確保し、魅力ある産業として発展し続ける力強い「農業」
- ◆ 農業生産の場として、さらには、洪水の防止や水資源のかん養、美しい農村景観の形成、食文化の伝承など、様々なかたちで県民の暮らしを支える活力ある「農村」
- ◆ 県民の豊かな食生活を支え、多彩で安全な「食」を安定供給する「農業」「農村」

の実現を目指します。

基本目標及び政策体系

